

大淵地区の専業農家が共同で運営している製茶工場 農事組合法人 ピュアグリーン



農 事組合法人ピュアグリーンは、大淵地区の専業農家7人により、平成11年に設立された農事組合法人の製茶工場です。「地元のお茶を、地元の人に飲んでもらいたい」という思いから設立されました。

代表理事組合長の勝又道正さん（大淵）は、「ピュアグリーンでは、協力して茶摘みを行う『共同摘採』をしています。さらに、被覆作業、製造などの役割を、完全分業制にしているのが特徴です。この仕組みによって作業を効率化でき、負担軽減や品質の均一化につながっています」と話します。

「10日に1回は会合を開き、情報交換をしています。その中で出た意見をもとに、新しいことに積極的にチャレ

ンジしています。失敗することもあります。しかし、失敗の数の何倍もの話し合いをして、今の姿を築き上げてきました。今後も、創意工夫をしていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

これから新茶の季節。地元のおいしいお茶で、ほっと一息つきたいですね。

問い合わせ／(37) 0222



茶葉の生育状態を確認する勝又さん

第11回全国少年相撲選手権大会で準優勝した 富士わんぱく相撲クラブ



市 内の小・中学生14人が所属する「富士わんぱく相撲クラブ」が、3月29日（日）に、東京都の両国国技館で行われた「第11回全国少年相撲選手権大会」の団体戦で準優勝しました。この大会で全国4位以内に入賞したのは、県内で初めての快挙です。

大会には8選手が参加し、決勝トーナメントは、予選を勝ち抜いた32チームで争われました。大将を務めた鈴木優斗さん（岳陽中学校3年）は稽古は、週に2・3回、19時から富士総合運動公園の相撲場で行っています。4・12月は土俵で稽古し、冬期はランニングなどの体力づくりをします。稽古では、自分の欠点を意識しながら、改善できるように努力しています」と話します。



「ぶつかり稽古」を受ける鈴木さん

「大会の決勝トーナメントでは、仲間が頑張つて大将の自分までつないでくれたので、自分も頑張らなければと思いました。決勝戦では負けてしまい、とても悔しいです。気持ちの強さが足りなかったのだと思います。次の大会では優勝できるように、稽古を重ねます」と力強く話してくれました。

今後の活躍に期待がかかります。



齋藤 晴太ちゃん(米之宮町)
H26.7.9 生

「いつもすてきな笑顔がありとう！丈夫に健やかに育ってね」



小糸 駿ちゃん(今泉)
H26.9.26 生

「よく寝てよく食べて、ゆつくり大きくなるんだよ」



畑 大都ちゃん(荒田島町)
H26.12.29 生

「君の笑顔がパパとママにとってエネルギーの源です」

★我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。
☎(55)2700 国(51)1456
✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

HAPPY PHOTO'S

我が家の
アイドル

